

信州大学医学部附属病院 小児科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年3月7日

「小児におけるカプセル内視鏡挿入補助器具の有効性及び安全性に関する後方視的研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3967
研究課題名	小児におけるカプセル内視鏡挿入補助器具の有効性及び安全性に関する後方視的研究
所属(診療科等)	小児科
研究責任者(職名)	本間 仁(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2021年12月31日
研究の意義、目的	小児におけるカプセル内視鏡挿入補助器具の有効性及び安全性を明らかにすることを目的とした研究です。
対象となる患者さん	2013年1月1日から2017年12月31日の期間に当院でカプセル内視鏡挿入補助器具を用いてカプセル内視鏡を挿入した症例
利用する診療記録／検体	年齢、性別、身長・体重、内視鏡検査結果、合併症など
他機関への試料・情報の提供方法	電子的配信により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、カプセル内視鏡挿入補助器具の有効性及び安全性について検討します。
共同研究機関名	埼玉県立小児医療センター消化器・肝臓科(責任者:岩間達)、大阪医科大学小児科(責任者:青松友槻)、宮城県立こども病院総合診療科(責任者:角田文彦)、国立成育医療研究センター消化器科(責任者:清水泰岳)、順天堂大学医学部小児科(責任者:工藤孝広)、済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科(責任者:十河剛)、あいち小児保健医療総合センター感染免疫科(責任者:阿部直樹)、三重大学医学部消化管・小児外科(責任者:井上幹大)、富士市立中央病院小児科(責任者:松岡諒)
研究代表者	主任施設の名称:埼玉県立小児医療センター 消化器・肝臓科 研究責任者:岩間 達
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 本間 仁(小児科・助教) 電話:0263-37-2642

既存の診療記録や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である埼玉県立小児医療センターに提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。